

# U-22 プログラミング・コンテスト 2017

## 小学生部門

主催/U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会

運営事務局/U-22 プログラミング・コンテスト運営事務局

(一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(略称：CSAJ)内)

2020 年までに、いよいよ日本でもプログラミング教育が小学校から必修化されることが予定されています。

当コンテストではこれまで小学生でも応募は可能でした。しかし、プログラミングを学び始めたばかりの子には、お兄さん、お姉さんたちと肩を並べて挑戦するにはとても勇気が必要だったはず。そこで、プログラミングを学び始めたばかりの皆さんにもコンテストに挑戦してもらいたい、そして、もっとプログラミングを好きになってもらいたい、私たちはそのような想いと社会的な背景を後押しに今年、「小学生部門」をスタートします！

たくさんのご応募お待ちしております！

### <小学生部門と U-22 との違い>

小学生部門	U-22
<p>主に、アイデアやなぜこの作品を作ったか、というポイントを中心に評価します。</p> <p>もちろん、「プログラミング」を使って、作品を作る必要はありますが、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● どんな作品なのか</li><li>● なぜその作品を作ったのか</li><li>● どんなところに力をいれたのか</li></ul> <p>などの内容と提出動画から審査を行います。</p> <p>もちろん、ビジュアル系プログラミング言語も大歓迎です。</p> <p>また、最優秀賞、優秀賞の入選者は、最終審査会場にご招待します。</p> <p>審査会場でのお兄さん、お姉さんたちの作品、プレゼンテーションをみて、将来は「U-22」へ挑戦してください！</p>	<p>22 歳以下であればどなたでも挑戦できます。</p> <p>もちろん、これまでどおり小学生でも挑戦できることは変わりありません。</p> <p>どちらに応募するか、入り口は自分で判断することができます。</p> <p>作品の完成度、技術力、独創性などが評価のポイントで、審査には学年や年齢によるハンデはありません。</p> <p>最終審査会には応募者本人が作品のプレゼンテーションを行い、審査委員からの質問に答えます。</p> <p>大勢の前でプレゼンテーションをするのはとても緊張しますが、良い経験になります。</p>

<小学生部門 応募要領>

参加資格	小学6年生（12歳）以下の児童 ※「U-22」にも挑戦いただけます。「U-22」へ応募する場合は応募要領（ <a href="http://www.u22procon.com/guideline/">http://www.u22procon.com/guideline/</a> ）をご確認ください。
募集内容	未発表または2016年9月1日以降に発表したオリジナル作品
募集ジャンル・言語	特に問いません。
応募方法	応募フォーム（2017年7月公開予定）よりご応募ください。 ※動画ファイルについては、オンライン上での提出が困難な場合は郵送でも受付可能ですが、お名前、所属、作品名を必ずご記入ください。
提出物	1. 応募フォームへの登録 2. 動画ファイル（2分程度） 3. 保護者同意書（Webサイトよりダウンロードしてください） 同意書ダウンロード先： <a href="http://www.u22procon.com/download/">http://www.u22procon.com/download/</a>
応募期間	2017年7月1日～2017年8月17日 ※応募フォーム登録後、受付通知が届かない場合は事務局までご連絡をお願いします。
スケジュール（予定）	締切後～9月初旬 事前審査 9月中旬 最終審査 9月下旬 結果発表（公式Webサイトで発表予定） 10月1日 表彰式（於：秋葉原コンファレンスホール）
各賞	最優秀賞・優秀賞 ※入賞者、保護者を「U-22 プログラミング・コンテスト 2017」最終審査会場へご招待します。（入賞者、保護者各1名分の交通費は事務局が負担いたします）
お問合せ先	（一社）コンピュータソフトウェア協会 「U-22 プログラミング・コンテスト運営事務局」 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル TEL：03-6435-5991／E-mail： <a href="mailto:u22-info@csaj.jp">u22-info@csaj.jp</a>
注意事項等 （保護者の方も一緒にご確認をお願いします）	1. 作品の取り扱いについて ・応募作品および書類など（記憶媒体含む）は全て返却致しません。必ずお手元にコピーを保管してください。（貸与いただいた機器類はご返却します） ・入選作品は、「U-22 プログラミング・コンテスト 2017」のWebサイト等インターネットやパンフレット、メディア、協賛企業等を通じて広くご紹介致します。（※個人情報の取り扱い参照）  2. 著作権について ・応募作品の著作権は応募者本人に帰属します。但し、上記「作品の取り扱い」の範囲において、主催者および事務局が使用・複製することは無償で認められるものとします。 ・作品制作にあたり、発想・機能について参考にしたソフトウェアがある場合は必ずそのソフトウェア名と相違点を応募用紙に記載してください。応募用紙への記載がなく、第三者が作成したソフトウェアを参考にしていることが判明した場合は応募受付および審査結果を取り消す場合があります。

作品に第三者が権利を有する著作物を使用・引用している場合（サンプルデータを含む）は、必ず応募者本人が適切な手段により事前に権利者の許諾を得るとともに、引用した物（音楽、写真、文章なども）をすべて記載してください。

**\*著作権について**

応募作品で使用する、オリジナルでないデータや情報、プログラムなどについては、著作権に関する事前の処理が必要です。著作権は、プログラムや文章、絵、映像、音楽など、人が表現したものをすべてに存在します。

### 3.個人情報の取り扱いについて

・主催者および事務局が「U-22 プログラミング・コンテスト 2017」の実施運営に際して取得した個人情報は、「U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会」より委託を受けて事務局運営業務を実施する一般社団法人コンピュータソフトウェア協会の個人情報保護方針（<http://www.csaj.jp/privacy/index.html>）に基づき、適正に取り扱いを行います。個人情報は「U-22 プログラミング・コンテスト」の実施運営のためにのみ利用致します。

個人情報の取り扱いは、U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会・審査委員会・運営事務局（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会）とその協力・協賛企業に限定し、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会の個人情報保護方針に則り、協力会社と守秘義務契約を結んだうえで、適切な業務の監督を行います。その他の第三者に提供することはありません。

取得した個人情報のうち、入選者は、応募者の氏名、および所属等を、「U-22 プログラミング・コンテスト 2017」の Web サイト等で発表するほか、報道機関や表彰式（情報化月間記念式典等）および一般社団法人コンピュータソフトウェア協会または U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会が開催するイベントの来場者等に対する資料として公表することがあります。

**■個人情報保護方針についてのお問合せ先**

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 事務局 宛

TEL : 03-3560-8440 FAX : 03-3560-8441 E-mail : [privacy1@csaj.jp](mailto:privacy1@csaj.jp)

**■その他のお問合せ先**

U-22 プログラミング・コンテスト運営事務局 宛

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル

TEL : 03-6435-5991 FAX : 03-3560-8441 E-mail : [u22-info@csaj.jp](mailto:u22-info@csaj.jp)

※記載内容は 2017 年 4 月現在の内容です。

最新情報は公式 Web サイト（<http://www.u22procon.com/kids/>）をご確認ください。